



島教協

《 すべては「子供たちのために」 》 情 報

http://
www.kyougikai.org

E-mail
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 安達利幸 編集人 石原康博 No.602

言葉で育てる豊かな心 ～心のマナーモード～

教育シンポジウム 東京

来年のシンポジウムは、島根で開催！

十一月二十九日(土)、日本教育文化研究所は、教育シンポジウム東京を開催した。

シンポジウムに先立ち、日本教育文化研究所の植田宏和理事長は、「相手を思いやる心、迷惑をかけない心のマナーモードが今問われている。大人が範を示し、背中を見せることが必要である。」と挨拶をされた。

今回は、コーディネーターに日本教育文化研究所所長の森隆夫氏、パネリストには、千葉大学教授の明石要一氏、ジャーナリストで白鷗大学教授の寫信彦氏、東京都世田谷区八幡山小学校主幹教諭の坂口多恵子氏をお迎えした。

森所長からは、「言葉と心」をキーワードに、心をどう育成していくか。言葉を伝えるだけでなく、心を育てることと「以言育心」。心の礼儀作法について考えてみたいと提案があった。

パネリストからはそれぞれの立場で、思いが語られ、後半には会場からの質問に答える場面もあった。

最後に、森所長が「子どもの問題は全て大人の問題である。道徳教育の強化のために、どういう先生が教えるかが重要。」とまとめられた。

平成二十一年十一月の教育シンポジウムは、島根での開催が決まっている。今日的な教育的課題に対して、会員、保護者、地域が一緒になって考えられるものとなるよう準備を進めていく。たくさんのご参加をお待ちしています。



島教協参加者

委員長・書記長合同会開催



十一月二十二日(土)、島教協は委員長・書記長合同会を開催した。県教委交渉の報告並びに中央情勢報告を事務局長が行った。また、島教協では、毎年十二月には県や市町村教委、教育事務所に人事異動の申し入れを行っている。その資料となる調査書の記入について説明が行われたあと、来年度の島教協役員選出について説明がなされた。

人事異動申し入れ

十二月十九日(金)より、県教委、各市町村教育委員会、教育事務所に對して、人事異動の申し入れを行います。

できるだけ会員の皆様のご希望にそえるよう、事務局長が直接申し入れを行います。

人事異動に関するご相談がありましたら、事務局までご連絡ください。なお、個人情報に關しましては、近年非常に取扱が難しくなっております。まずは、勤務年数、へき地点等の確認を、校長、あるいは教育事務所へご確認くださいますようお願いいたします。

また、希望調査の変更があった場合は、必ず事務局へご連絡ください。

動相 時時 異変 随受 人事 談を に伴う 受付中！

0120-968-280
島教協事務局まで

年始
ご愛
ください



出雲市教職員協議会

出雲市教育委員会に対して

要望活動を実施

出雲市教職員協議会は、十一月十九日（水）、出雲市教育委員会にて、要望活動を行った。この日急遽県に出かけることとなった黒目教育長と杵築次長は欠席。山本次長をはじめ計三名の教育委員会側に対し、出教協からは、山崎美重委員長（上津小）をはじめ、六名の執行委員が要望を行った。



山本次長に要望書を渡す山崎委員長

市の行財政改革が行われる中、予算を伴う要望は非常に厳しい状況にある。市教委も「つくったものは継続していかねければならない」として、スクールヘルパー制度の維持をしているが、現状維持が精一杯のところである。また、来年度から学校事務支援センターが新設されるが、そこでの業務には、給食事務が盛り込まれること、パソコン処理の一元化などを強く訴えた。

島根県教育委員会 永年勤続教職員等表彰

11月7日、「サンラポーむらくも」にて、以下の会員の方々が、永年勤続者として表彰をうけられました。

下山美智子氏（津田小）
今林令子氏（古志原小）
金築恵子氏（神西小）
三代道子氏（灘分小）
藤江知子氏（灘分小）
濱崎牧子氏（西田小）
足立恵子氏（佐香小）
古川梨恵子氏（荒木小）
小川あけみ氏（荒木小）
中島寿美氏（鶴鷺小）
加茂美紀子氏
（出雲一中）
古川慎治氏（平田中）
北本愛子氏（中部小）
おめでとう ございます

斐川町教職員組合

「斐川の教育を語る会」を開催

十一月二十六日（水）、斐川町教職員組合（勝部功人（西野小）執行委員長）は、斐川町内にて、平成二十年度の「斐川の教育を語る会」を開催した。会には、青木斐川町教育長、富田学校教育課長、島教協事務局長を来賓に迎えた。

青木教育長は「子どもたちが安心して学校生活をおくっている。これも支援員の支えと教職員の皆さんのしつかりした指導のおかげ。」と挨拶された。島教協事務局長からは、県教委交渉で島教協が行った要望・提案について説明があった。その後、各学校から子どもの様子、学校の様子を踏まえた要望が数多く出された。

青木教育長は、「要望はよくわかった。毎日のことでは深いと思う。校長・園長会からも要望が出ている。現在、斐川町は財政が非常に厳しい。町長の思いが強いため、教育予算は大きく削られてはいない。現場を見て、来年度に生かしていきたい。」と述べられた。



ご存じですか？

「リメンバーしまね」という島根県公認の島根応援サイトを知っていますか？

今年の10月10日に立ち上がったサイトで、島根の知名度をアップさせるため、島根を裏からこっそり応援しようというものです。初代応援団長は、島根県公認のしまねSuper大使、Flashアニメ「秘密結社 鷹の爪」の人気キャラクター「吉田くん」です。

<http://www.re-member.jp>

